

第5回 ロールシャッハ研修公開セミナー

当オフィスでは、継起分析 (Sequence Analysis) による力動的解釈の習熟とその臨床的活用の検討を目的に、月1回での継続研修「ロールシャッハ研修セミナー」と、年1回の「公開セミナー (講師 馬場禮子先生、中村留貴子先生)」を実施しています。

今年度の公開セミナーは「ロールシャッハ法におけるパーソナリティ障害 一境界性水準の力動的解釈」をテーマに開催いたします。日々の臨床の中で、私たちはロールシャッハ法にパーソナリティや病態水準把握のための資料の提供を期待されます。そこでは、神経症的 (N.P.O.) から境界性 (B.P.O.)、そして精神病 (P.P.O.) へと至る枠組みで自我の機能水準を理解する「Kernberg,O.の人格構造 (personality organization) 論」が有用であると考えられます。

当日は、境界水準の一事例を取り上げて継起分析による力動的解釈を行い、その後、心理療法過程との照合を通して、事例の理解を深めていきます。さらに今回は、分裂現象や原始的防衛機制のあらわれを検討し、境界性水準における内的体験の様相やパーソナリティの心理力動について学んでいきたいと思えます。

(午前の部) 9:45 ~ 12:15 継起分析によるロールシャッハ法 (事例) の力動的解釈
講 師 馬場 禮子先生

(午後の部) 1:30 ~ 3:00 心理療法過程の検討
講 師 中村留貴子先生

3:15 ~ 3:45 ロールシャッハ法の力動的解釈と心理療法過程の照合

3:45 ~ 4:30 シンポジウム: ロールシャッハ法におけるパーソナリティ障害
一境界性水準の力動的解釈一

(この研修会は、日本臨床心理士資格認定協会の研修機会として申請の予定です。)

日 時 : 2012年2月5日 (日) 9時45分~16時30分

定 員 : 120名 (定員になり次第締切となります。お早めにお申し込みください。)

受講料 : 10,500円 (税込)

※ 今年度ロールシャッハ研修セミナー参加者は5,250円 (税込) となります。

講 師 : 馬場 禮子 (山梨英和大学大学院教授、中野臨床心理研究室)

中村留貴子 (東京国際大学教授、SPC千駄ヶ谷心理センター)

事例提供 : 村部 妙美 (東京学芸大学学生相談センター)

司 会 : 内田 良一 (かながわ臨床心理オフィス所長)

会 場 : 新宿ファーストウエスト 3階貸会議室 (新宿駅西口から徒歩5分)

申込み : 所定の申込書に記入し、郵送か Fax にてお申し込みください。

申込先 : かながわ臨床心理オフィス 〒253-0052 神奈川県茅ヶ崎市幸町 21-3
ユニマツト茅ヶ崎駅前ビル 7階
Tel. 0467-84-0580
Fax. 0467-84-0581
e-mail workshop@s-cpcs.jp

